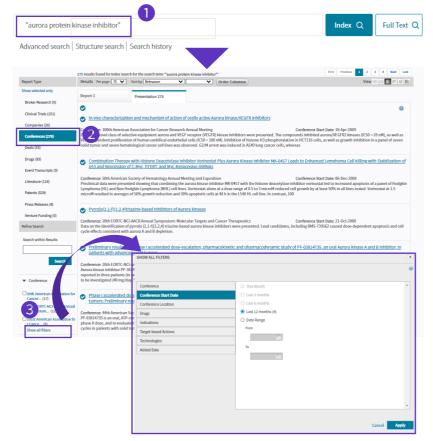


Cortellis Competitive Intelligence

最新の学会情報を取得する

Cortellisでは、年間約200会議を対象に学会レポートを作成しています。学会情報は速報性が高い情報源であり、例えば、開発フェーズの変更、前臨床・臨床試験の結果、規制情報の変更、新しいプログラム/提携など、重要な開発情報を素早くご提供いたします。ここでは例として、「特定の作用機作に関する最新の学会情報を取得する」方法をご案内します。



1 Quick Searchより検索条件を入力して検索します。 ここでは、Aurora protein kinase inhibitorと入力します。

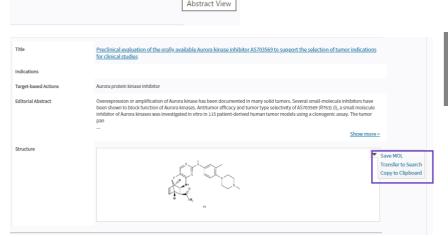
② Report TypeからConferencesを選択します。

下記2種類のコンテンツをタブで切り替えて表示します。

・Report: 学会単位で作成されたレポート

・Presentation: 演題単位で作成されたレポート

- 🔒 Show all filters から絞り込みます。
 - 3-1. 例えば、Added Dateで最近1年間の学会に絞り込めます。
 - 3-2. その他、学会名、学会開催場所、医薬品、疾患、テクノロジー、 Cortellisに収録された日、などで絞り込むこともできます。



1 2 3 4 Next Last

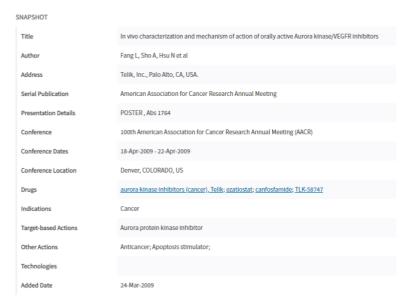
4 Presentationのレポートでは、ViewをAbstract Viewを 切り替えると、抄録と、構造式とをブラウズすることができます。

構造式の右上のボタンをクリックすると、下記操作ができます。

- ・構造式をMOLファイルでセーブ
- ・構造検索画面に構造式を転送
- ・クリップボードに式をコピー

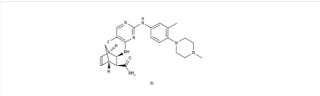


【 Conference Reportの主なコンテンツ 】



DEMORIAL ABSTRACT

Overagression or amplification of Aurora kinase has been documented in many solid tumors. Several small-molecule inhibitors have been shown to block function of Aurora kinase Australian or afficiency and tumor type selectivity of AS703569 (1873) (i), a small molecule inhibitor of Aurora kinases was investigated in vitro in 115 patient-derived human tumor models using a clonogenic assay. The tumor panel represented is all offerent tumor types. Subsequently, AS703569 was studied in vitro in 115 patient-derived human tumor models with a severage approximately. The tumor panel represented is all offerent tumor types. Subsequently, AS703569 was studied in vitro in 115 patient of the choosing of the consideration of the c



[Snapshot]

- ●タイトル
- ●著者/所属
- Serial Publication
- Presentation Details
- ●学会名/日付/開催場所
- ●関連するDrug
- ●疾患/作用機作/テクノロジー
- ●Added Date (Cortellisにレポートが追加された日)

※関連するDrug Report へのリンクがあります。

[Editorial Abstract]

- ●抄録
- ●化合物索引(索引がある場合のみ)

【会議の収録範囲】

- 約200会議
- Clarivate 編集者が直接参加(50会議)
 - 多くのデータを有する大きな会議
 - 重要な口頭発表とポスターセッションに参加
 - オーバーナイトレポートを作成
 - 会議全体のレポートに加えて、演題毎のレポートも作成
- ・ 詳細情報を収録(50会議)
 - 必ずしも直接参加をするとは限らないが、得られるデータ (e-poster, Webcast, 抄録など)を用いて詳細な情報 を収録
 - 会議全体のレポートに加えて、演題毎のレポートを作成
- 外部の専門家に依頼(60会議)
 - 比較的小さい、または、専門に特化した学会
 - その分野の専門家に依頼
 - 興味のある内容を選択(医薬品データ、ライセンシング、 biosimilars / biobetters、戦略)
- 医薬品以外の編集部の編集者やアナリストが参加(40会議)
 - ジェネリック、薬事規制など

【会議の選択基準】

- 得られるデータの価値と量を考慮して会議を選択
 - 主題が、新しい医薬品プログラム、初めてのデータの発表、重要な臨床試験結果であるものなどを選択
 - アジア地域の会議を強化
- 選択基準は毎年見直し
 - 前年までの会議
 - 編集者の経験
 - お客様のフィードバック

【今後の学会予定】

ホームページ Newsのポートレット (Conferenceを選択) から、今後収録される学会情報 について確認できます。



【製品に関する問い合わせ】 クラリベイト カスタマーケア (ts.support.jp@clarivate.com)